

佐久地域の横断的な課題

資料1-2

【平成30年度】

H30横断的な課題	H30施策の柱
健康長寿と地消地産の推進を核とした地域づくり	さくっと「ずく出す」プロジェクト
	佐久「地消地産」プロジェクト
	いいずら佐久カラマツ活用プロジェクト
美しい星空と青空をテーマとした観光地域づくり 【観光地域づくり】	星空・宇宙を学び、楽しむプロジェクト
	高い晴天率を活かした青空の下で楽しむプロジェクト
地理的優位性を活かした移住の促進と二地域居住の探求	佐久地域の移住スタイルの探求
	佐久地域の特色ある教育・子育て環境のPR
浅間山の防災体制強化及び活用	防災体制の強化
	固有の資源としての活用

【平成31年度】

H31横断的な課題	H31施策の柱(主な事業概要案)
健康長寿と地消地産の推進を核とした地域づくり	さくっと「ずく出す」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・千曲川河畔等のウォーキングコースの環境整備 ・働き盛り世代を対象とした運動セミナーの開催
	佐久「地消地産」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・軽井沢町をモデル地区とした小ロット物流の実証実験の実施 ・佐久鯉の消費拡大に向けた冷凍技術等の開発研究
	いいずら佐久カラマツ活用プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・信州プレミアムカラマツのPRの実施 ・カラマツのブランド力の強化と森林認証制度の推進
美しい星空と青空をテーマとした観光地域づくり 【観光地域づくり】	星空・宇宙を学び、楽しむプロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・星空観光の商品化に向けたモニターツアーを実施 ・地域の小中学生向けの星空観賞会の開催
	高い晴天率を活かした青空の下で楽しむプロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・ポールウォーキングによるヘルスツーリズムの仕組づくり ・景観を楽しめるビューポイントの環境整備
地理的優位性を活かした移住の促進と二地域居住の探求	佐久地域の移住スタイルの探求 <ul style="list-style-type: none"> ・登山愛好家を対象とした移住セミナーの開催
	佐久地域の特色ある教育・子育て環境のPR <ul style="list-style-type: none"> ・特色ある教育をテーマとした移住セミナーの開催
浅間山の防災体制強化及び活用	防災体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・降灰による農作物被害への技術的な対応指針の検討 ・他地域と連携し、広域的な対応計画の策定に向けた作業部会の設置
	固有の資源としての活用 <ul style="list-style-type: none"> ・「浅間山火山マイスター(仮称)」制度の研究 ・浅間山への誘客促進のための情報発信の強化

上田地域の横断的な課題

【平成30年度】

H30横断的な課題	H30施策の柱
地域資源の活用・磨き上げによる観光振興 【観光地域づくり】	1 地域資源の磨き上げ・情報発信
	2 ヘルスツーリズムの推進
	3 インバウンド誘客対応
	4 観光地域のインフラ整備
交流と地消地産や産業振興による地域の活性化	1 人材交流によるコミュニティ活性化
	2 地消地産の推進
	3 ワイン産業の育成・振興
	4 林業振興と東信カラマツの販路拡大

【平成31年度】

H31横断的な課題	H31施策の柱(主な事業概要案)
地域資源の活用・磨き上げによる観光振興 【観光地域づくり】	1 地域資源の磨き上げ・情報発信 ・農業資産の魅力発信プラットフォーム構築
	2 ヘルスツーリズム等の推進 ・信州上田地域健康パーク推進協議会を母体とした体験型・滞在型ツーリズムの推進 ・世代別健康に配慮したメニュー開発・普及
	3 インバウンド誘客対応 ・元気づくり支援金を活用した地域・団体の取組等への支援
	4 観光地域のインフラ整備 ・アクセス道路の改良
交流と地消地産や産業振興による地域の活性化	1 多様な人材の定着・交流促進 ・長野大学における地域プレインターンシップの構築 ・若者の定住・就業促進策の研究 ・里山整備利用地域の認定促進
	2 地消地産の推進 ・農産物直売所の魅力アッププロジェクト ・他地域の獣肉処理施設の有効活用に向けた研究
	3 ワイン産業の育成・振興 ・荒廃農地のワイン用ぶどう畑への転換
	4 林業振興と東信カラマツの販路拡大 ・新たな経営管理システムを実行する広域連携体制の構築

諏訪地域の横断的な課題

【平成30年度】

H30横断的な課題	H30施策の柱
諏訪湖を活かしたまちづくり (諏訪湖創生ビジョンの推進) 【観光地域づくり】	1 水環境保全
	2 湖辺面活用・まちづくり
	3 調査研究・学びの推進
ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりの推進 【観光地域づくり】	1 ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした総合的な振興方策の検討
	2 縄文やユニバーサルツーリズムなど特色ある広域観光の推進
	3 ジビエや景観など山の恵みの利活用

【平成31年度】

H31横断的な課題	H31施策の柱(主な事業概要)
1 諏訪湖を活かしたまちづくり (諏訪湖創生ビジョンの推進) 【観光地域づくり】	1 水環境保全 ・貧酸素水塊の発生、拡大条件の分析事業 ・ナノバブルを活用した貧酸素、底質改善手法の検証
	2 湖辺面活用・まちづくり ・諏訪湖周サイクリングロードの整備 ・「河川空間のオープン化」に向けて事例の紹介など取組支援 ・防災拠点整備に伴う護岸整備
	3 調査研究・学びの推進 ・諏訪湖環境研究センター(仮称)のあり方検討 ・諏訪湖の日の制定の検討
2 ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりの推進 【観光地域づくり】	1 ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした総合的な振興方策の検討 ・「ハケ岳広域情報交換会」等による振興方策の検討
	2 観光客減少への対応・特色ある観光素材の広域展開 ・日本遺産魅力発信推進事業 ・道路改良や歩道設置、修繕等、安全で快適な道路環境の整備 ・ハケ岳山麓等のサイクルツーリズムのルート構築
	3 ハケ岳・霧ヶ峰の生態系や森林資源の保全・利活用 ・ビーナスライン沿線の森林整備支援 ・ジビエ料理を活用した地域振興

上伊那地域の横断的な課題

【平成30年度】

H30横断的な課題	H30施策の柱
リニア中央新幹線の開業を見据えた地域づくり 【観光地域づくり】	1 二つのアルプスのレベルアップと活用拡大
	2 リニア開業を見据えた交流の拡大と広域観光の推進
	3 リニア中央新幹線とのアクセスの確保
上伊那地域の将来を担うひとづくり	1 地域に学び地域を支える人材の育成
	2 地域の産業を担う人材の育成・確保
	3 高等教育機関等と連携した地域産業の生産性向上

【平成31年度】

H31横断的な課題	H31施策の柱(主な事業概要案)
リニア中央新幹線の開業を見据えた地域づくり 【観光地域づくり】	1 二つのアルプスのレベルアップと活用拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・南アルプスの植生保護・復元対策とアクセスの改善・強化 ・中央アルプスの国定公園化とインバウンド利用の拡大
	2 リニア開業を見据えた交流の拡大と広域観光の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・滞在周遊観光とインバウンドの拡大 ・「信州伊那谷ガレット」の定着と食品産業の観光への戦略的活用
	3 リニア中央新幹線とのアクセスの確保 <ul style="list-style-type: none"> ・国道153号等リニアとのアクセス基盤の整備促進 ・リニア長野県駅とのアクセス手段の研究
	4 先端技術等を活用した地域活力の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・スマート農林業の展開 ・移動・物流システムへの自動運転等先端技術の活用促進
上伊那地域の将来を担うひとづくり	1 地域に学び地域を支える人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然・文化・産業を学ぶ体験学習の拡充とキャリア教育の充実 ・将来を担う子ども達を地域で支えるシステムの構築支援
	2 地域の産業を担う人材の確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・産学官連携による人材育成とイノベーションの創出 ・農林産物等の地域資源を活用した経済循環の創出と担い手の育成
	3 地域らしさを活かしたグローバル人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・信州大学と連携した国際社会に貢献する人材・グローバル人材の育成 ・JICA・JOCAと連携した地域づくり人材・グローバル人材の育成

南信州地域の横断的な課題

【平成30年度】

H30横断的な課題	H30施策の柱
リニア開通を見据えた取組の推進	<p>1 リニア整備に向けた取組 (1)各種許認可事務への的確な対応 (2)リニア長野県駅の利便性や機能向上に向けた具体的な検討(リニア長野県駅とのアクセス基礎調査の実施、魅力発信施設の検討等)</p> <p>2 リニアを活かす地域づくりの推進 (1)コンベンションセンター・アリーナ等の整備について南信州広域連合等とともに検討 (2)「秘境駅号」等を活用したJR飯田線の利用促進 (3)南信州の宝「民俗芸能」の継承支援</p>
リニア新時代に向けた南信州広域観光の推進 【観光地域づくり】	<p>1 南信州地域連携DMOの設立支援</p> <p>2 リニア新時代に向けた広域観光の推進</p> <p>3 シードルを活用した広域観光の推進</p> <p>4 アフター信州DCを通じた南信州一体の取組</p>
リニア新時代に向けた南信州への移住・定住の促進	<p>1 地域一体となったUターン就職の促進</p> <p>2 「南信州暮らし」応援隊による移住セミナーの実施 (南信州広域連合及び管内市町村との連携事業)</p> <p>3 農ある暮らしの支援を通じた移住促進</p>

【平成31年度】

H31横断的な課題	H31施策の柱(主な事業概要)
リニア開通を見据えた取組の推進	<p>1 リニアを活かす地域づくりの推進 (1)リニアを活かすまちづくり ・リニア駅近郊エリアのまちづくり構想の策定 ・航空機産業関連フォーラムの開催など「エス・バード」の活用促進</p> <p>(2)地域資源を活用した地域振興 ・市田柿、伝統野菜、シードル、ジビエ等の生産振興、地消地産の促進 ・南信州竹取再生プロジェクト(放置竹林整備、竹資源活用)の推進 ・「南信州民俗芸能フェア」(10～11月)の設定と関連イベントの開催</p> <p>2 リニア整備に向けた取組 ・各種許認可事務への的確な対応等</p>
リニア新時代に向けた南信州広域観光の推進 【観光地域づくり】	<p>1 南信州地域連携DMOの策定する「観光戦略」推進への支援 ・観光戦略の検討・策定への参画</p> <p>2 リニア新時代に向けた広域観光の推進 (1)JR飯田線の活用 ・秘境駅号の運行やインスタグラム・フォトコンテストの実施</p> <p>(2)シードルの活用 ・「南信州シードル振興連絡会」を通じた取組 地元飲食店や銀座NAGANOでのシードル提供イベントの開催 「シードルツーリズム推進事業」への参画</p> <p>(3)観光素材の効果的な発信 ・南アルプス中央構造線を巡るモニターツアー ・サイクルツーリズムの可能性を探るための実態調査</p>
リニア新時代に向けた南信州への移住・定住の促進	<p>1 地域一体となった地元就職・Uターン就職の促進 ・「おためし」型インターンシップ事業の開催 ・Uターン就職促進協定校等と南信州の企業との就職懇談会の開催</p> <p>2 「南信州暮らし」応援隊による移住者増に向けた取組 (南信州広域連合及び管内市町村との連携事業) ・南信州おためし移住体験ツアーの開催</p> <p>3 南信州地域における「新たな働き方・暮らし方」の推進 (起業、農ある暮らし、リゾートテレワーク等) ・地域一丸となった起業支援体制の構築 ・地域おこし協力隊を対象とした「起業塾(仮称)」の開催</p>

木曾地域の横断的な課題

【平成30年度】

H30横断的な課題	H30施策の柱
地域防災力・減災力の強化 ～地域住民と観光・登山客の安全性向上～	1 御嶽山安全対策 (1) 御嶽山火山防災協議会の運営等を通じた全体のマネジメント (2) ソフト・ハード対策の推進 (3) 啓発・教育及び観光対応体制の整備等
	2 地域全体に係る防災・減災対策 (1) 土砂災害対策、地震対策 (2) ライフライン対策 (3) 災害時医療体制等整備
観光復興 ～御嶽山噴火災害からの復興と住んでよし訪れてよし「木曾ブランド」の観光地域づくり～ 【観光地域づくり】	1 御嶽山噴火災害からの回復
	2 統一的な「木曾ブランド」の確立 (1) 星空を活用した観光振興 (2) 木曾路の眺望景観整備事業 (3) 「歩ける中山道」(中山道トレイル)の整備・発信 (4) 観光地へのアクセス道路の整備 (5) 御岳県立公園の利活用
	3 人材育成・体制の整備等 (1) 観光プロジェクト会議による人材育成とプロジェクト計画の策定 (2) 社会的起業の支援等
新たな連携の推進 ～木曾地域に適した「連携」を推進～	「木曾広域自立圏連携ビジョン」に基づく取組
「森林・林業と学び」の拠点形成 ～日本の宝「木曾の森林」や林業・木工関係教育機関等の集積を活かす～	1 林業・木材加工業の高付加価値化推進
	2 林業・木工関係の学びの拠点形成

【平成31年度】

H31横断的な課題	H31施策の柱(主な事業概要案)
観光復興 ～御嶽山噴火災害からの復興と住む人も訪れる人も共感する「木曾」観光地域づくりを進める～ 【観光地域づくり】	1 御嶽山噴火災害からの観光復興 ・御嶽山山頂登山再開を受けた情報発信 ・貸切バスツアーへの助成 ・タクシープラン(二次交通)の造成、助成 ・インバウンド環境整備 ※木曾観光復興協議会(事務局)としての活動を核に展開
	2 木曾ブランドの再構築・確立 (1) 戦略的な木曾観光地域づくり…「木曾観光地域づくり戦略」支援、社会的起業支援 (2) 星空を活用した観光振興…星空観察会、講演会の開催、人材の育成 (3) 木曾路の眺望景観整備…「宣言・方針」に基づく実施・支援、啓発、情報発信 (4) 「歩ける中山道」の整備・魅力発信…歩道等の整備、SNS等を利用した魅力発信 (5) 観光地へのアクセス道路の整備…国道361号等の整備、県道改良工事の実施 (6) 御岳県立公園の利活用…県立公園計画の改定
地域防災力・減災力の強化 ～地域住民と観光・登山客の安全性を向上させる～	1 御嶽山安全対策 (1) 御嶽山安全対策全体のマネジメント…「御嶽山防災力強化計画」の適宜見直し・進捗管理と支援、火山防災協議会の運営 (2) ソフト・ハード対策の推進…避難施設等整備、携帯電話不感地域解消等支援 (3) 啓発・教育及び登山者・観光客対応体制の整備等…勉強会開催、火山マイスター制度運営・支援、ビジターセンターの具体化支援等
	2 地域全体に係る防災・減災対策 (1) 土砂災害対策、地震対策…防災施設の整備、総合防災訓練の実施等 (2) ライフライン対策…木曾川右岸道路の整備 (3) 災害時医療体制等整備…木曾地区医療救護訓練の実施 (4) 市町村防災対策支援…防災マップ・支え合いマップ整備と避難との連携等
新たな広域連携の推進 ～木曾地域に適した広域連携を推進する～	木曾広域自立圏連携ビジョンに基づく取組 ・移住交流、就業の促進 ・公共交通の維持、改善 ・子育て支援の充実 ・眺望景観整備 等
「森林・林業と学び」の拠点形成 ～日本の宝「木曾の森林」や林業・木工関係教育機関等の集積を活かす～	1 林業・木材加工業の高付加価値化推進 ・木曾材のブランド化の推進 ・木材強度試験、製品普及支援 ・「木曾地域木材産業振興協議会」による検討
	2 林業・木工関係の学びの拠点形成 ・林業教育遺産の収集、情報発信 ・学校間連携、学校と地域との連携促進

松本地域の横断的な課題

【平成30年度】

H30横断的な課題	H30施策の柱
信州まつもと空港の利用促進と空港を活用した観光地域づくり <div style="text-align: center;">【観光地域づくり】</div>	1 空路で来県する者の周遊観光対策
	2 空港利用の促進
	3 空港の魅力向上
大規模地震対策の充実・強化	1 災害対応能力の向上
	2 防災意識の向上と耐震化の推進
交通軸の整備による人と物の移動を活かした郷土づくり <div style="text-align: center;">【観光地域づくり】</div>	1 交通軸の整備等
	2 地域の特色を活かした観光振興

【平成31年度】

H31横断的な課題	H31施策の柱(主な事業概要)
信州まつもと空港の利用促進と空港を活用した観光地域づくり <div style="text-align: center;">【観光地域づくり】</div>	1 空港で来県する者の周遊観光対策 ・着地型旅行商品の開発及びモニターツアーによる市場調査 ・空港発観光貸切タクシーによる周遊観光の促進 ・緑化フェア来場者を対象としたスタンプラリー ・地域の食の魅力等の発信
	2 空港利用の促進 ・地元産品(ワイン等)を活用した観光誘客
	3 空港の魅力向上 ・スカイフェスティバルの開催等 ・緑化フェアに合わせた空港の装飾等
大規模地震対策の充実・強化	1 災害対応能力の向上 ・現地DMAT本部等の連携体制整備等
	2 防災意識の向上と耐震化の推進 ・「松本地域の防災×耐震化DAY」の開催
交通軸の整備による人と物の移動を活かした郷土づくり <div style="text-align: center;">【観光地域づくり】</div>	1 交通軸の整備 ・青木峠トンネルの調査、国道158号の整備
	2 地域の特色を活かした観光振興 ・近代化遺産カードの作成、モニターツアーの実施 ・牛伏川階段工の案内看板等の整備 ・あづみ野やまびこ自転車道の環境整備、PR ・農業活性化施設等を活用した観光誘客
	3 中山間地域の魅力向上 ・地域公共交通体系の課題整理等 ・広域的な移住促進対策の検討

北アルプス地域の横断的な課題

【平成30年度】

H30横断的な課題	H30施策の柱
北アルプスの雄大な自然と安曇野の田園風景を活かした観光振興 ～山が生み出す清冽な水と空気によって育まれた北アルプス山麓地域の魅力を世界に発信～ 【観光地域づくり】	1 推進体制、情報発信力の強化
	2 サイクルツーリズムの推進
	3 ユニバーサルツーリズム、ヘルスツーリズム、体験型観光の推進
	4 インバウンド対応の促進
	5 登山道や街並み整備の推進、山岳環境の保全
	6 広域連携、産業間連携による観光振興
北アルプス山麓地域ならではの生き生きとした暮らし方・働き方の提案や仕組みづくりによる人口定着・人材確保への挑戦 ～広域的な移住・定住促進と地域人材確保による地域力の維持・向上～	1 若者の定住・定着支援、地域を支える人材の確保
	2 地域おこし協力隊員の定着支援
	3 北アルプス連携自立圏と連携した移住・定住の推進
	4 外国籍住民が暮らしやすい環境整備
	5 高齢者の社会参加の推進
北アルプス山麓地域の防災力の向上 ～県・市町村・地域住民が力を合わせて取り組む大規模災害対策の推進～	1 住民ひとりひとりの防災意識の向上
	2 住民の力を活かした防災力の向上
	3 観光地の災害対策の推進
	4 職員の資質向上、地方部の体制強化

【平成31年度】

H31横断的な課題	H31施策の柱(主な事業概要案)
北アルプスの雄大な自然と安曇野の田園風景を活かした観光振興 ～山が生み出す清冽な水と空気によって育まれた北アルプス山麓地域の魅力を世界に発信～ 【観光地域づくり】	1 広域DMO支援と地域一体となった観光推進体制の構築 ・DMO「HAKUBAVALLEY TOURISM」(H31.4.3設立)の支援 ・北アルプス地域観光戦略会議を核とした広域・連携観光施策の推進
	2 サイクルツーリズムの推進 ～ナショナルサイクルルート認定を目指して～ ・サイクルモデルコースの情報発信(WEBコンテンツ作成、多言語マップ検討) ・モデルコースの道路環境整備推進(矢羽型路面標示、段差解消等)
	3 多彩なツーリズムの推進 ・ユニバーサルツーリズム、ヘルスツーリズムの推進 ・信州花フェスタ、北アルプス国際芸術祭を活かした誘客の推進
	4 インバウンド対応の促進 ・外国人観光客にわかりやすい案内標識の充実 ・「HAKUBAVALLEY TOURISM」実施事業への支援
	5 登山道や街並み整備の推進、山岳環境の保全 ・国立公園内など高標高地における野生鳥獣被害対策の推進 ・マナーカードによる登山者への山岳環境保全の啓発
	6 地域の産業と連携した観光の振興 ・「水資源産業」を活かした観光振興の支援 ・企業と連携した地場農産物の活用推進
	7 大系線を活用した広域観光の推進 ・「大系線活性化協議会」による広域観光の推進 ・広域的なサイクルツーリズム推進に向けた輸送システムの構築・運用
北アルプス山麓地域ならではの生き生きとした暮らし方・働き方の提案や仕組みづくりによる人口定着・人材確保への挑戦 ～広域的な移住・定住促進と地域人材確保による地域力の維持・向上～	1 若者の定住・定着支援、地域を支える人材の確保 ・学びを通じて地域への愛着や誇りを育む取組の推進 ・企業と高校が連携して取り組む人材育成・確保への支援
	2 地域おこし協力隊員の定着支援 ・隊員交流会・個別相談会の開催、活動広報誌の発行 ・「地域おこし協力隊北アルプス地域サポーター」の運営
	3 ライフスタイルの発信、つながり人口の創出・拡大による移住・定住の推進 ・「サポート直売所」相談体制整備による「農ある暮らし」の推進 ・農業×観光業雇用マッチングの推進と提案
	4 外国籍住民の増加に対応できる環境整備 ・外国籍住民の生活支援・情報提供に向けた研修会の開催 ・災害多言語支援センター設置・運営訓練への支援
	5 高齢者の社会参加の推進 ・シニアの居場所づくりへの支援(まちの縁側講座等の開催)
北アルプス山麓地域の防災力の向上 ～県・市町村・地域住民が力を合わせて取り組む大規模災害対策の推進～	1 住民ひとりひとりの防災意識の向上 ・防災シンポジウムの開催
	2 住民の力を活かした防災力の向上 ・災害時住民支えあいマップの策定支援 ・自主防災組織設置・活性化に向けた研修会の開催支援
	3 観光地の災害対策の推進 ・立山黒部アルペンルート被災時の連携、避難対策の検討、確認
	4 防災関係機関の連携による体制強化 ・冬期の災害発生を意識した対応の確認や広域連携の推進 ・行政・教育関係幹部職員を対象にした危機管理セミナーの開催

長野地域の横断的な課題

【平成30年度】

H30横断的な課題	H30施策の柱
農商工親連携した果物を軸とする地域活性化「ながの果物語り」の推進	1 果物を軸とした地域の魅力発信
	2 果物の稼ぐ力を強化 (稼げる技術習得支援)
	3 果物を活かした新商品開発支援による付加価値の向上
	4 果物を活かしたインバウンドの促進
	5 果樹団地の再生整備等による高生産性団地の形成
「体験」と「交流」を軸とした「地域の特長を生かした広域観光」の推進 【観光地域づくり】	1 「体験」と「交流」を軸とした広域的な観光振興の推進
	2 地域が一体となった持続可能な観光振興の推進
	3 「体験」と「交流」を支える基盤の整備

【平成31年度】

H31横断的な課題	H31施策の柱(主な事業概要案)
農商工親連携した果物を軸とする地域活性化「ながの果物語り」の推進	1 果物を軸とした地域の魅力発信と果物の消費拡大 ・ JRグループと連携し首都圏の駅において、隔週で果物・ワインマルシェを新たに実施 ・ 果物生産者と需要者(菓子店・旅館・ホテル等)をつなぐ商談会などを新たに開催
	2 果物の稼ぐ力を強化(稼げる技術習得支援) ・ JA等と連携した、ICT活用実践道場を開設(第3期)事業完了を見据え、ICTにより発信する技術情報の充実と、その活用を推進
	3 果物を活かした新商品開発支援による付加価値の向上 ・ 企画から販売まで、事業者の課題や消費者ニーズ等に応じて果物新商品開発支援チームが支援 ・ 新鮮な食感を残し長期保存が可能な加工食品の特徴を活かした、新たな市場展開等を支援
	4 果物を活かしたインバウンドの促進 ・ これまでのファムトリップの成果を活かし、インバウンド誘客を図るバスモニターツアーを新たに催行
	5 果樹団地の再生整備等による高生産性団地の形成 ・ H31に国庫採択予定の農地中間管理機構と連携した樹園地再生事業について測量設計等を実施
「体験」と「交流」を軸とした「地域の特長を生かした広域観光」の推進 【観光地域づくり】	1 「体験」と「交流」を軸とした広域的な観光振興の推進 ① 「体験」と「交流」を軸としたメニューの磨き上げ ・ これまでのファムトリップの成果を活かし、地域の特色や強み、長野らしさを切り口とし、学びながら圏域内を周遊する「学びツーリズム」の確立にむけたテーマ別バスモニターツアーを新たに催行 ＜想定テーマ＞ 産業(ワイン、果物)、歴史文化、健康(発酵、食、自然) ・ これまでのファムトリップの成果を活かし、インバウンド誘客を図るバスモニターツアーを新たに催行(再掲) ② 「体験」と「交流」を地域で担う人材の養成 ・ 「学びツーリズム」による新たな付加価値創出に向け、地域の歴史・文化等の案内を行う「語り部」等の把握と育成・連携を推進 ③ 他県や他圏域と連携した広域観光推進 ・ 北信局と連携し、農業資産の魅力を発信するカード事業を実施し観光資源化を推進
	2 地域が一体となった持続可能な観光振興の推進 ・ 広域的な観光案内力向上のため、デジタルサイネージによる観光情報発信を拡大
	3 「体験」と「交流」を支える基盤の整備 ・ 千曲川サイクリングロードの舗装補修や戸隠神社奥社の歩道整備、小布施道空間の整備等を推進

北信地域の横断的な課題

【平成30年度】

H30横断的な課題	H30施策の柱
若者定着のための雪に強い故郷(ふるさと)暮らしの推進	1 子育ての支援と子ども・若者の郷土愛の醸成
	2 若者定着のための就労の場の拡大や移住・交流等の推進
	3 雪に負けない、雪を楽しむ暮らしづくり
	4 雪国の生活を支える公共交通・医療等の生活基盤の整備 (観光二次交通を含む)
「信越自然郷」等通年型の広域観光の推進 【観光地域づくり】	1 圏域・県域を越えた稼げる通年型の観光地域づくり
	2 観光振興のための必要な人材の確保と環境整備

【平成31年度】

H31横断的な課題	H31施策の柱(主な事業概要案)
若者定着のための雪に強い故郷(ふるさと)暮らしの推進	子育ての支援と子ども・若者の郷土愛の醸成 ・「信州こどもカフェ」支援の仕組みづくりの検討 ・高校生を対象とした「起業塾」の開催
	若者定着のための就労の場の拡大や移住・交流等の推進 ・一人多役型ライフスタイル移住・就業セミナーの開催 ・地域おこし協力隊員を対象とした「起業塾」の開催
	雪に負けない、雪を楽しむ暮らしづくり ・克雪住宅普及のための住宅改修事例集の作成、相談会の開催 ・モデル施設を使った雪下ろし講習会の開催 ・雪室を活用した商品づくり、販売の仕組みづくり
	雪国の生活を支える公共交通・医療等の生活基盤の整備(観光二次交通を含む) ・地域公共交通網形成計画策定に向けた検討 ・入退院時情報共有ルール(切れ目ない医療・介護サービス)の提供)
「信越自然郷」等通年型の広域観光の推進 【観光地域づくり】	圏域・県域を越えた稼げる通年型の観光地域づくり ・地域食材、食文化を活かしたガストロミーツーリズムの推進 ・「信越自然郷」11酒蔵試飲会の開催 ・観光客によるインスタグラム・YouTube拡散の誘導
	観光振興のための必要な人材の確保と環境整備 ・旅館・ホテル等でのインターンシップ ・サイクルツーリズムモデルコースの整備 ・外国人にもわかりやすい案内標識の整備